

## 国土審議会第2回首都圏整備部会 議事概要

1. 日 時：平成18年6月22日 10:00～12:00

2. 場 所：グランドアーク半蔵門 4F 富士東の間

3. 出席委員：

丹保部会長、秋草委員、浅見委員、植木委員、大河原委員、内藤委員（計6名）

4. 議事概要

(1) 蔵元審議官挨拶

(2) 首都圏整備計画について（審議事項）

首都圏整備計画（案）については、本日の委員意見に基づく国土審議会（30日）への報告事項と内容の若干の修正については、後日個別調整後、部会長へ一任することとした上で、了承いただいた。主な発言については、以下

< 浅見委員 >

- ・ 自治体の意見をとりとめるボトムアップ型だけではなく、日本全体の中での首都圏の位置づけを明確にした国家戦略的な計画事項が必要ではないか。
- ・ その際、エネルギー確保、食料備蓄を含めた国家的セキュリティ確保、国際社会におけるハブ機能（適切に必要な機能を選択した上で）の確保が重要となる。

< 植木委員 >

- ・ 事業の実行面のスケジュールについて、コミットメントが必要。道路だけではなく、分野横断的に優先順位が高い事業を選択し、いつまでに整備するのか計画上位置づけることができねばならない。

< 内藤部会長代理 >

- ・ 大都市圏においては、コミュニティの形成が非常に重要な課題。その際、都市化の過程でコミュニティが崩壊している前提、少子化社会を踏まえ次世代育成が重要になっていること等についても考えるべき
- ・ 富士山を日本のシンボルとしてどのように位置づけるかは、全国計画としての課題でもあるが、広域地方計画でも検討するべき。その際、山麓を含めた自然環境保全、ゴミ問題等を広域的に処理する点にも留意が必要

< 秋草委員 >

- ・ 各地域の考えを尊重すれば、首都圏空港の機能分担は、この計画への記載（羽田は国内線、成田は国際線の拠点を原則と...）のようになるのだろうが、各県の個別利害を越えた効率的・広域的な役割分担を踏まえた計画事項がもっとあるべきである。
- ・ 富士山地域に国家的な位置づけを与えることは、重要。（観光エリアとしてのの）

周辺整備の状況について、各県毎にばらつきがあるようであり、一貫性が必要なのではないか。

- ・ オリンピックの東京開催が現実となれば、膨大な投資が必要となる。その際、関連事業をどのように計画に位置づけるかを検討する必要がある。

<大河原委員>

- ・ 「今後の検討課題」については、基本的に共感が得られる内容となっている。しかし、「都市」、「郊外」、「農村」等の地域イメージが明確でなく、また、農村振興を都市からの交流だけで支えるかのような、問題を単純化・矮小化しているような印象をうける。
- ・ この点に関しては、問題を考える際の地域概念の明確化をはじめとして、今後、検討していかなければならない。

<丹保部会長>

- ・ この計画については、総合計画であるだけに、行政側から（分野を跨いでメリハリのついた）特徴的な計画事項が書きにくいことはあるだろう。また、計画のコンセプトが、人口増加局面から脱却できていないようである。
- ・ 首都圏が日本を牽引する活力エンジンであることは確かであり、日本全体の中で、活力エンジンとしての首都圏と他の圏域との関係をどうするかについて、計画上整理されていない。これは、全国計画側の問題でもあり、今後、国土審議会全体として議論していかなければならない。
- ・ 美濃部都政時の日照権条例（S53）が、東京のスプロール、2時間通勤圏を生んだ。その時、パリのように、山手線の内側では5階建て以下の住宅を認めないようにしていれば、スプロールは無かっただろうし、現在の六本木ヒルズのような極端に密度の高い開発に基づき、いびつな都心回帰も起こらなかっただろう。
- ・ 大規模かつ連たんした都心居住の進展について、戦略的にどう位置づけるかは、現時点では整理できないので、別途議論しなければならないだろう。
- ・ また、都心居住の進展の先に、その外側の郊外、農村及び自然地をどう回復させるかといった中長期の課題をどう位置づければ良いか。
- ・ 今回の首都圏計画については、国土形成計画をはじめとする全体との整合がとれず、まだらなように見えるが、過渡的な措置として、基本的に了承することとしたい。

（3）平成17年首都圏整備に関する年次報告について（報告事項）

事務局報告の後、丹保部会長より次の発言あり。

- ・ 都心転入世帯の多くが分譲マンション購入しているようであるが、賃貸を含め多様な住宅の提供がなされないと、住み替えニーズを満たさず、余剰ストックが発生する。

（4）計画部会及び圏域部会における審議状況について（報告事項）

事務局報告の後、特に発言無し。

（了）